



# 学校だより

令和3年1月29日  
横浜市立豊田小学校  
2月号

開く つなげる とともに

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

## 「緊急事態宣言」だからこそ 今

学 校 長



横浜市新市庁舎の中



真剣に話をきく子どもたち



思わず飛び出した「Vサイン！」

「緊急事態宣言」発令中、1月21日、保護者から消毒液の提供も頂き、新型コロナウイルス感染拡大防止の手立てをしっかりと講じながら、4年生が横浜市教育委員会主催の「東京バレエ団 子どものためのバレエ ドンキホーテの夢 2020」（関内大ホール）を鑑賞し、その後、横浜市新市庁舎を訪問、市議会について学習してきました。

そして、学習が終わろうとする最後の場面で、横浜市議会事務局の担当者の方から、子どもたちに向かって、次のような話がありました。

『「緊急事態宣言」の中、よく横浜市新市庁舎に来てくれました。最後に、皆さんに伝えたいことが二つあります。一つ目は、今日のこの機会を、これからの社会科の学習に生かしてください。二つ目は、今まで、多くの小学生が見学に来ました。でも、コロナ禍の中で、皆さんほど、一番静かに、それも一番真剣な態度で、私の話を聞いてくれたのは、初めてなんです。だから、『ありがとう』を伝えたいんです。』

この言葉があった後、横で一緒に聞いていた学年主任の先生から、思わずVサインが飛び出しました。

「校長先生！思いやりの心です。それが、子どもたちに自然に伝わっているからこそ、今日のようなあの子どもたちの姿があるように思います。本当に嬉しいです。」

本年度もあと2ヶ月となりました。「感染しない、感染させない」と逼迫する「緊急事態宣言」の中だからこそ、同時代に生き、希望の未来に生きる子どもたちは、人とのつながりや豊かな関係性のあり方について自分で柔軟に考え、自分たちの未来を、真剣に見つめているように思います。

まもなく、東日本大震災から10年目です。あの時、大きく注目されたのは、人との「絆」であり「思いやりの心」だったように思います。それが、困難を乗り越えていく大きな力となりました。他者を思いやる心こそが、眼前の壁を打ち破る勝利の鍵を引き出し、自分自身を勇気づけ、自分自身の可能性を大きく広げていくように思います。

頑張り！豊田っ子！今こそ「思いやりの心」で、Vサインだよ。